

日本共産党県議会議員
携帯HPアドレス
http://www.just.st/306410/



みわ由美 ホット通信

再刊第6号 2008年7月20日
日本共産党みわ由美事務所
Tel 047-349-1544 Fax 047-349-2293
〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2
http://www.jcp-chibakengikai.jp/
(日本共産党千葉県議団)

不正ムダ遣い 「絶対許さない」みわ県議の追及に 議事11分 ストップ 県答弁できず

●入札一社だけ、落札率100%!
みわ県議は「東洋建設(株)が受注したが、県の対応は極めて異常」「入札に参加したのはたった1社、落札率100%。どこがまともな入札か」「入札約款で、特別な事情があれば1社でも良いとなっている」と県は言うが納得できないと厳しく追及。しかし県は、「特別な事情の規定も、その公開義務もない」などと開き直りました。

●防衛施設庁談合の件で「営業停止」知らぬ県
そこでみわ県議は、防衛施設庁の発注をめぐる国から営業停止処分をその企業が受けていた事実を指摘。「企業が、入札書類を提出したのはいつか。入書類提出期間(2ヶ月)にスッポ

●「説明せよ」と議場騒然
さあ、大紛糾。みわ県議は「この事実を知らないとは、何事か」「答弁しなきゃ、審議はできない」と主張。保守議員らからも「説明せよ」の声がとび、とうとう委員長が休憩を宣言。議事が11分もストップしたのである。その結果、「確かに営業停止を受けていたことを確認したが、停止解除後の一週間あと(※実は、異期限の最終日)に書類を提出したので適正」と答弁。反省なし。みわ県議は「不正行為のノーチェック自体が大問題。知らなければ済まされる。そんな無責任は許されないと、厳しく県の責任を追及しました。」

●多くの県で指名停止なのに...
また、多くの県がこの業者を指名停止(右4面参照)にしていたのに、県は全く把握せず平然。さらに、県の指名停止要綱が、独禁法違反については、関東一甘いことが判明。この点の改善をみわ県議は県に強く迫りました。

●「説明せよ」と議場騒然
さあ、大紛糾。みわ県議は「この事実を知らないとは、何事か」「答弁しなきゃ、審議はできない」と主張。保守議員らからも「説明せよ」の声がとび、とうとう委員長が休憩を宣言。議事が11分もストップしたのである。その結果、「確かに営業停止を受けていたことを確認したが、停止解除後の一週間あと(※実は、異期限の最終日)に書類を提出したので適正」と答弁。反省なし。みわ県議は「不正行為のノーチェック自体が大問題。知らなければ済まされる。そんな無責任は許されないと、厳しく県の責任を追及しました。」

関東で一番甘い千葉県の指名停止要件

千葉県の指名停止要綱では、(関東近県以外で)業者が独占禁止法……に違反するだけでなく、役員等が刑事告発を受けていることが指名停止の要件となっている。業者の不正に対し、関東各県で最も甘いのが千葉県です。

館山港棧橋めぐり 大紛糾

9・8億円の棧橋(船が寄港するための橋。ウラ面参照)について審議。みわ県議の追及に、とうとう県が答弁不能。保守からも「説明しろ」と騒然。議事が11分中断するという異常事態で翌日、「千葉日報」が一面トップで報道しました。

6月県議会
県土整備常任委員会

徹底追及 税金は1円もムダにできないからこそ 入札・談合疑惑にメス!



水産専門家の方と付近の海を視察

◎「6月頃までに副知事先頭に、入札制度の改善にとりくむ」(部長答弁)
遂に答弁せざるを得ませんでした。さあ問題は改革の中身。みわ再びチャレンジです!
県民の目線が一番大事。皆様、お力を!

◎次から次へと不正が
6月議会では、入札・談合問題に挑戦。出るわ出るわ・・・受注企業は、10年前千葉でも「贈賄」による指名停止、利権がらみ大臣への献金等々・・・
全国あちこちで指名停止を受けていたのです。
◎おかしー怒りが意欲をかきたて徹底追及
ところが千葉ではお咎めなし。逆に、毎年受注ベスト20「優良企業」に。ノーチェックで、巨額の税金が怒りがこみあげ、連日夜遅

くまで調査に励みました。
◎議事ストップで、緊張! 一歩もひかず
本番は真つ向対決。議事ストップで、心臓はバクバク。なぜ県職員が答弁できないのかわからない? 逃げる部長を何度も指名し、「関東一甘い指名停止の要綱を変えるべき」「予定価格の事後公表への変更も検討か」「これらを含め、入札制度の改善をいつまでにするのか」と徹底追及。
◎「6月頃までに副知事先頭に、入札制度の改善にとりくむ」(部長答弁)
遂に答弁せざるを得ませんでした。さあ問題は改革の中身。みわ再びチャレンジです!
県民の目線が一番大事。皆様、お力を!



この2年間で 受注企業は関東近県・全国で相次ぎ指名停止

千葉県では何のお咎めもなし

○関東近県○

埼玉県	10ヶ月(新潟の件で今年7月まで)
栃木県	4ヶ月(防衛施設庁)
茨城県	4ヶ月(新潟)
群馬県	2ヶ月(防衛施設庁)

○全国(一部だけ掲載)○

福島県	24ヶ月(防衛施設庁来年7月まで)
香川県	24ヶ月(来年8月まで)
宮城県	16ヶ月(防衛施設庁今年11月まで)
愛媛県	10ヶ月(来年1月まで)
静岡県	8ヶ月
長崎県	4ヶ月
岐阜県	3ヶ月
佐賀県	3ヶ月
石川県	2ヶ月

暴風雨の館山港を

現地住民と視察

切実な要望が、いっぱい!!

直前 みわ県議

★「日本ではできないし、専門職などの体制がないと活用もできない。経費削減で『宝』を壊さないで」

県は、館山市に移管する方向と聞くが、貴重な文化財や貯蔵物を、安価な費用で維持管理



★「旧安房水産高校の実習棟にもなっている水族館も、なくさないで充実を！」
旧安房水産高校を統合で廃校にしたが、同窓会というお会が全国から五万の署名を集めたことを忘れるな。水産の灯を消すな」



★「赤山壕などの館山戦跡を訪れる修学旅行生がどんどん増えていきます。そこにはトイレやベンチが足りない、増やして！」（現地のNPO関係者）

★「環境を壊さないで。海ホテルや釣りわし漁をまもって下さい」（水産の専門家）



★「大棧橋より、医療問題や看護師不足が切実です。市民の歩道もなおして」（地元住民）
★「館山は好きだけど、船の来ない港に何十億もかけないで、県全体の福祉に回してよ！」（松戸市民）



南房総 大好き！だからこそ、税は有効に

民自 民主 は賛成

告発2

年間60万人の観光客が 港に来るって本当?

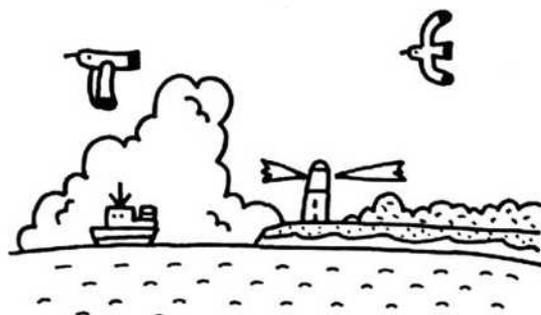
76通からの推計では信憑性なし

県の説明では、「橋ができれば、年間60万人の観光客が増える」。ところが実際は、60万人の根拠についても全く信憑性はナシ。県は、「横須賀-館山」の新航路に「船を走らせれば客は来る」という7年も前のアンケート結果を根拠にしています。万が一その航路ができたとしても、実は当時1600通配布したアンケートは、関心が低いため有効なのは県内各市からのたった16通。その平均に、各市の全人口をかけるなどした驚くべき杜撰な計算方法により60万人をはじき出したもの。誰がみても当てにできないものです。

日本共産党は、当初から事業中止をキッパリ要求してきました。事業費が縮小されても、必要のない事業であり、不正・談合疑惑にもノーチェックなど、言語道断です。

大棧橋つくれば……

県の説明では、「大型船は、岸壁には着岸できず、沖合い(左の棧橋予定図の白い点線部分)から、小さな船で観光客を岸壁まで運んでいる。棧橋をつくれば、突端部分に大型船を直接つけて、観光バスが迎えに行けるので、利便性が高まり、船が来る」。ところが実際は、昨年度の大型観光船は4隻。県の答弁では今後も4隻。棧橋ができて、大型観光船の寄港見込みは年2隻で逆に減り、あと2隻は「帆船」を呼び寄せてくる、との苦しい答弁。さらに当初、叫んでいた「横須賀-館山」に新航路をつくる計画も、いまやたち消え、口にできなくなりました。



告発1

大型船が来るって本当? 年2〜4隻変わらさず

突き出ているのが棧橋予定図。すぐ左は「海上自衛隊館山航空基地」自衛隊の艦船も停泊できます。



くるくる変わる、大棧橋事業費

2002年度	56億円	44億円減
2006年度	27億円	
2007年度	12億円	

大棧橋関連の調査費として、2億3500万円既に支出

「館山港に大棧橋を」と5年前に堂本知事が表明。わが党はその年9月議会で中止を要求。これに対し県は、巨額の事業費の必要性を強調し、「大きいから悪いとは言えない」と言ってきた知事。今になって、減額しても「効果は変わらない」と開き直る県。みわ県議は「では初めの計画は何だったのか」「ムダ遣いでは?」と厳しく追及。こんな杜撰な事業に、県民は納得できません。

税金は

医療・福祉・教育・本当の地域振興にこそ生かすべき

海ホテルの生息地

えさイワシ漁業の盛んな南房総の美しい館山の海を、モウケの対象にしてはならない